

Heart

第105号

to

心から心へ

Heart

2024.12.10



センターホテル成田2 ルート51  
スタートアップ!!

2024年11月22日(金)



グローバル人財の夢を叶える会社へ  
共に成長しよう!!



ミャンマー技能実習生8期生入社式

2024年11月18日(月)・29日(金)



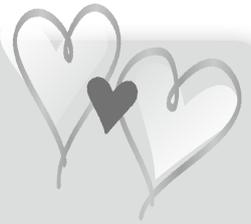
第32期ステップアップ研修会

2024年11月1日(金)



——ビルメンの先を見据えるプロ集団——

新日本ビルサービス株式会社



# 仕事のよろこびが成長の原動力



新日本ビルサービス株式会社 社長 関根 一成

さわやか社員の皆さん、こんにちは！  
は、お元気ですか！いつもありがとうございます！



▲さわやか社員さん同士のコミュニケーションの場ともなる研修会。

久しぶりに中学校時代の同級生が集まり「古希記念同窓会」を和気藹々と開催することができました。担任の先生でただ一人参加してくださった浅香敬先生のご挨拶に感動しました。

「定年退職後、70歳で囲碁教室を開き、常時50名ほどの生徒が習いに来ているが、ついに中学生の部で日本一の生徒を輩出した。だから、同窓会は昔を懐かしむ話だけではなく、未来を語る前向きな会であって欲しい」

浅香先生は現在86歳、定年退職後も好きな囲碁を通じて若人を育み、現役時代と同様に背筋がピンと伸び、凛とした声でご挨拶されるお姿に力と勇氣と信念を与えていただきました。

## さわやか社員5S清流化 研修会

「先日は誕生日のお祝いのお言葉をありがとうございました。社長の目標！」

生涯青春!!をモットーに、主人が3年前に亡くなり、アパートに引っ越して、職場までは50分歩いて行っています。歳を重ねてもいつまでも働ける様に美容と食事に気をつけて、健康で健診の結果オールAです。よろこびと感謝です。社長もお元気で共に頑張ってください。大和エンタープライズ事業所 泉晴美さん

第32期さわやか社員5S清流化研修会は毎回の凄く盛り上がりました。さわやか社員の皆さんから嬉しい感想文(3プレーター)が届いているのでご紹介します。

「久しぶりに生で関根社長の人間の本质についての力説を伺うことができ、改めて楽しみながら仕事ができる事に感謝しています。5S精神については、職場だけではなく家庭でも生かせる事

が多いので、新日本ビルサービスと出会えたことは私の人生にとって宝であり、80歳、90歳、100歳(ムリかな...)ともっと頑張ろうと思えた研修会でした。

SOCOLA南行徳事業所 佐鳥君子さん

「初めて研修会に参加させていただきました。新日本ビルサービスの歴史や、皆さんが生き生きと仕事している姿を、ビジョンムービーを見て、私も楽しく働く事でもっと会社に貢献できる様に頑張っていきたいと思いました。また、安全についてみんなで話をしましたが、普段の仕事の中で危ないと思う事があるのだと改めて考えることが出来ました。ホテルでは外国人さわやか社員さんも大勢いるので、今日話し合ったことを、みんなに伝えて安心して働ける現場に出来るように取り組んでいきます。

ありがとうございました。  
東京営業部 狩野ミッスイさん

## 明るい言葉と笑顔が人生を より良くする

明るい言葉と笑顔が二度と無い人生をより良くする素晴らしい実例をご紹介します。

脳神経外科医の林成之先生は、日本大学医学部附属板橋病院救命救急センター部長として数多くの絶体絶命の救急患者を救った名医です。その極限の医療活動の中で人間の脳の仕組みを解き明かし、これまでの治療では命を助けることさえ難しかった心肺停止した患者のうち、約40%もの人たちが、脳に知能障害を残さずに社会復帰できるようになりました。これはつまり、人間の才能を発揮させるための脳の仕組みがわかってきたということなのです。

2008年に北京オリンピックの競泳代表チームに招かれ「勝つための脳」＝勝負脳の奥義について講義を行い、北島康介選手などたくさんの方の金メダリストが生まれました。

一流のスポーツ選手は前向きで明るい性格と、自分の力を発揮するマイゾーン・集中力を持っています。集中力を持つために「否定的言葉」を言わない、使わないことを習慣にしています。代表的な否定的言葉が「ムリだ」「大変」「疲れた」「調子が悪い」「気に入らない」「しまった、失敗した」「でも、だって」などです。北島康介選手が特に意識したのは、「ネガティブなことを考えた瞬間に、脳と体のスイッチが切れて、最高のパフォーマンスがでないから、否定的な言葉を使わないようにする」「ライバルに勝つのではなく、

過去の最高の自分を超越することを目標にする」この2つだったそうです。

私たちが普段使っている言葉は人生を左右する力があるのです。だから、今日一日、否定的、弱気、消極的な言葉は一切使わないと誓って出社しましょう。とにかく一日の人生を生きるときに、お互いの気持ちに勇気をつける言葉、聞いていても何となく嬉しい言葉を言い合おうではありませんか。

### ◀ 尽くすから尽くされる 愛するから愛される

「ギブアンドテイク」「持ちつ持たれつ」というように、当たり前のことなのですが、私たちは、つい、まず自分に尽くしてほしいと思ってしまう。しかし、そんなことが起こるはずがありません。

たとえ、職制上司であったとしても、赤の他人である部下が、本気で自分に尽くしてくれるはずはないのです。もし、本気で協力して欲しいと思うのであれば、最初に、相手のことを思い、尽くさなければなりません。お客様の大ファンになり、お客様に尽くすから、お客様はSNB・新日本ビルサービスファンになってくださり、応援していただけるのです。

病院給食日本一・日清医療食品岩槻

工場様の大規模修繕をお任せいただき安全第一に施工監理を行い、2025年2月工事完了に向けて全集中力で取り組んでいます。

今回、渡辺取締役営業本部長様と、園田センター長様に「ご来社賜り、素晴らしい交流の場を持つことができました。

「先日はお忙しい中、お招き頂きまして誠にありがとうございました。関根社長をはじめ皆様に温かく迎えて下さり、親切なご対応を頂きましたことに感謝申し上げます。ご案内頂いたお部屋には、多くの本が置かれており、関根社長が全て読まれたものとお聞きし、とても勉強熱心な方であると、強く印象を受けました。30周年の記念動画も拝見させて頂き、関根社長の熱い思いや、従業員の皆様の仕事に対する情熱が伝わる良い動画でした。特に「責任のある仕事をする力が生きる力そのものだ」という関根社長のお言葉が印象に深く、仕事に対する情熱がひしひしと伝わり感動いたしました。

そして昼食では社員食堂とは思えない素晴らしいお料理と、関根社長の奥様手作りのケーキで温かいおもてなしを頂きまして、ありがとうございました。今回このような機会を作って頂きましたこ

と、心より感謝申し上げます。今回のご縁を大切に、貴社と今後とも末永くお付き合いさせて頂ければと存じます。日清医療食品株式会社

ヘルスケアフードサービス

センター岩槻 園田悦子様

お客様と胸襟を開いてお互いの仕事と人生を語り合い、目的と目標を共有し、イコールパートナーとして取組めることが仕事の最高のよろこびです。社員とお客様とお取引先様、ご縁を得た方々、地域社会に貢献し、愛し愛される会社に成長する原動力にしてまいります。心からの感謝を込めて…



▲日清医療食品の渡辺取締役営業本部長様、園田センター長様を囲んで。生涯青春!!

ヤオコー川口SKIPシティ店



店長  
梶原 亮様



副店長  
折笠 博隆様

いつも大変お世話になっております。ヤオコー川口SKIPシティ店店長の梶原でございます。

当施設は、ストアコンセプトに『新鮮度の商品の『美味しさ』と驚く『安さ』と食べたくなる『提案』の3本柱で、川口のお客様にヤオコーが出来て良かったと言って頂けるお店づくり』を掲げ、2024年10月18日にグランドオープン致しました。

施設内はスーパーマーケットだけでなく、商業施設エリアには、セブン銀行(ATM)、証明写真機、ダイソー(100円均一)、スギ薬局(ドラッグストア)、歯科クリニック、飲食店、クリーニングなどが今後年度内に新店致します。

駐車場台数も175台のスペースがあり、お車で来店しやすい施設となっております。地域の皆様の生活を支え、毎日来なくなる空間づくりを胸に、従業員一同店舗運営に取り組んでまいります。

皆様もお近くいらした際には、ぜひお立ち寄りください。



〒333-0844 川口市上青木4丁目13番78号  
営業時間 9:00~21:45 駐車場：175台

▼お弁当コーナーも精肉コーナーも大賑わいです!!



▲ヤオコー川口SKIPシティ店 2024年10月18日グランドオープン!!



埼玉営業部 浦澤 貴子

皆さまこんにちは。  
今回ご紹介をさせて頂くのはヤオコー川口SKIPシティ店様です。

2024年10月18日にグランドオープンいたしました。ヤオコー様をはじめ、数店舗のテナント様も随時オープンしております。最寄り駅から公共交通機関を利用し約10分の距離となっております。近くには6つの施設からなるSKIPシティがありお客様の体験スポットにもなっております!  
オープン前から近隣の方々が、様子を見に来るほど心待ちにされてました。

新日本ビルサービスとして、清掃・設備管理をお任せいただき、オープン前日・初日の夜間には品質開発部の方々がお客様を迎える為に床やガラスを磨き上げ事前準備を整えました。日常清掃ではイトインやトイレをメインとして、お客様が気持ちよく利用していただける環境づくりに努めてまいります。

川口市の地場産業である『鋳物』で作られた耐久性の高い小便器も設置されていますので是非ご覧ください(多目的トイレにも設置されています)。

お近くにお越しの際にはぜひご来店ください。



▲オープン前に指導に熱が入る浦澤マネジャー。



川口市の地場産業である『鋳物』で作られた小便器。

ヤオコー新百合ヶ丘店様



ヤオコー新百合ヶ丘店

店長

澤田 北斗様

いつも大変お世話になっております。ヤオコー新百合ヶ丘店 店長の澤田でございます。  
新日本ビルサービスの皆さんには建物清掃・維持管理において開店時より大変お世話になっております。当施設は川崎市麻生区、小田急線「新百合ヶ丘駅」



〒215-0021 神奈川県川崎市麻生区上麻生3-1-7  
小田急線新百合ヶ丘駅南口 徒歩300m  
<https://www.yaoko-net.com>



◀清掃指導中です。



▲大人気の自社製粒あんの「手握りおはぎ」



▲多くのお客様で賑わう店内。



▲広々としたカフェスペース。

南口、南西約300mの立地に、複合商業施設として2024年11月15日に開店させて頂きました。施設内には私共食品スーパーのほかに、100円均一の「セリア」様、各クリニック様と共にご出店いただいております。  
ストアコンセプトに「ヤオコーの魅力で記憶に残る売場を作り、ヤングファミリーより圧倒的な支持を得よう！〜鮮度と出来立てで笑顔溢れるお店作り〜」と掲げており、お客様の食卓に笑顔を届けられる様、努めて参ります。  
皆様もお近くにいらした際には、ぜひお立ち寄りください。



横浜営業部 齊藤 利旺

2024年11月15日にオープンいたしましたヤオコー新百合ヶ丘店様は、新百合ヶ丘駅から徒歩圏内の便利な場所でありながら、広々とした店内に加え駐車場11台・駐輪場175台と、どなたでも気軽に立ち寄れる環境が整っております。

品質と商品のラインナップが充実しており、特に、豊洲市場直送の鮮魚や地元の鎌倉野菜、新鮮な精肉を使った自社製のローストビーフなど、素材そのものの良さが光る品々が並んでおります。さらに、「手握りおはぎ」やインスタントアベカリーの特製パン・家庭料理にぴったりな和惣菜など、ヤオコー様独自のデリカラインを展開されており、オープン初日から数多くのお客様がご来店されておりました。

また、セリア様や近日オープン予定の医療施設(歯科・小児科・内科・循環器科・産科・婦人科)を併用されており、日々の買い物だけでなく生活全般をサポートする機能が兼ね備えられている点も魅力となっております。

我々新日本ビルサービスはその一部として、清掃業務を任せていただいております。このたび、ヤオコー新百合ヶ丘店様における清掃業務を任せていただく機会を頂戴し、心より感謝申し上げます。

朝勤務3名、午後勤務1名のさわやか社員で清掃を行わせていただいております。合計8名のさわやか社員が集まりスタートいたしました。

ヤオコー新百合ヶ丘店様に集う方々に安心・安全で快適な環境をご提供し、喜んでいただけますよう尽力してまいります。

# 32期 5S清流化研修会終了!!

埼玉営業部 部長 国藤弘晃



さわやか社員の皆さま、こんにちは！日々、ファシリティに集う人々が愛と笑顔に包まれた躍動する世界の実現の為に、お客様施設の環境美化に取り組んでくださりありがとうございます。

約2ヶ月(9月～10月)をかけての研修会の実施となりましたが、多くの現場の方がご参加してくださいました。ありがとうございます。

今期は、基本に立ち返ろう！をテーマに、『ビジョンムービー放映』・『さわやか社員の基本ルール』・『実際に起きた事件、事故の共有』・『ハラスメント』について皆さまと共有をさせていただきました。

最後には、グループワークにて現場で実際に感じている、行っている危険作業等の情報交換や各班の発表を実施いたしました。

普段他の事業所の方となかなかお会いする機会が無いので、この会がさわやか社員同士のコミュニケーションの場となり、情報交換の場となっております。見ていてとても新鮮な雰囲気の中、様々な議論がなされていました。」

清流化研修会を通して、5Sへの取り組み(業務改善、安全管理)等、学んだことを、自身の現場で取り入れて、2025年4月28日に行われる『さわやかフォーラム』へエントリーをしましょう！

## 現場から上がった危険作業

- ①階段清掃の危険性
- ②ゴミ運びの危険性

共通する危険作業に関しては、会社としてどのような対応をしていくのかを考えていきます！その他にも、現場毎での対応が必要なものがありましたので、担当マネージャーと話しながら改善していきましょう！

## 5S清流化研修会の目的

- ①それぞれが考働できる人財になっていこう
- ②安定した強い現場創りの核となる理念を5S活動から学ぼう
- ③改善内容の水平展開で社内活性化を目指そう
- ④安全管理を徹底し、自分と会社を守ろう



▲ディスカッションにも熱がはいります！



◀ 関係社長の講話に耳を傾けるさわやか社員さん達。

## 参加者からの感想

### 友愛記念病院事業所 石井 あや子チーフ

ビジョンムービーを拝見し、社長の前向きな姿勢を感じ、会社に安心感が持てました。

また、縄野さんの安全管理のお話では、鍵管理が本当に大事な事だと感じ、今後も気を付けていきたいです。現場に居ると慣れてしまっている事が多いので、今回の研修会で再確認することが出来て良かったです。

### 山王クリニック事業所 塩澤 春美さん

グループディスカッションでは、他現場のさわやか社員の方々と話し合った事が参考になり、現場で活かしてみたいと感じました。とても勉強になりました。

## 本社会場



研修会では他の事業所のさわか社員さんとの情報交換の場にもなりました。  
それぞれの事業所にも生かすことができそうです！



## 友愛記念病院会場



## ワカバウォーク会場



## 秩父病院会場



# 現場訪問

## 医療法人健生会 朝倉病院様



### 横浜営業部 山下 駿

朝倉病院様には日常清掃・定期清掃業務をお任せいただいております。

日常清掃では朝勤務7:00～11:00、午後勤務12:00～15:00で、さわやか社員が1日4名の出勤をしております。

日々院内の美観維持はもちろん、感染対策も徹底しております。

〒233-0016 横浜市港南区下永谷5-81-12  
地下鉄ブルーライン下永谷駅 徒歩15分



▲お掃除ロボットが朝から頑張ってくれています！



▲患者様のリハビリが開始しました！



▶ 患者様のリハビリ室前をキレイに掃除します！

在宅医療の必要性にお応えし、一般医療はもちろんのこと、療養病院、そして回復期リハビリテーション病棟を中心にした病院に生まれ変わりました。



### ■さわやか社員 保坂 里美さん

午後勤務を務めさせていただいております。病院内では感染対策や衛生管理が重要となり、清掃業務を通じて患者様、従業員スタッフの皆様が安心して過ごせるように清潔な環境を提供できることがやりがいと感じております。

今後も清潔で快適な環境をお届けできるように努めていきます。



### ■さわやか社員 中川 千枝子さん

午前勤務と午後勤務を兼任しています。

病院内の環境を常に清潔に保つ重要な役割を担っており、その責任を感じながら働いています。今後も、患者様やスタッフにとって安心できる環境作りに貢献できるよう、頑張っていきます。



いなげや武蔵野関前店様

さわやか



「すこやかへの実現」「商人道の実践」  
を经营理念に、一人ひとりのお客様の  
ご要望にお応えしてまいります。

〒180-0014  
東京都武蔵野市関前  
1-9-7  
JR中央線 武蔵境駅  
徒歩13分

▼便器も隅々までキレイにします！



◀鏡かと思うほどピカピカに磨きあげます。マシンの操縦も丁寧に。

▼小さなごみも見落とさないように慎重に！



東京営業部 マネージャー 伊東 悠亮

いなげや武蔵野関前店様では、2014年12月より清掃業務をお任せいただき、現在7名のさわやか社員さんが在籍しております。現場では日々、清掃業務を通してお客様に快適な空間を提供できるよう努めています。皆さまに支えられながら、チーム一丸となって業務に取り組んでおります。



■さわやか社員 内田 祐子さん

汚れに負けず、毎日みんなで力を合わせて頑張っています！お客様に安心してもらえるように、清潔で心地よい空間作りを大切にしています。仕事も健康につながっていると思うと、やりがいを感じますね。これからも、お客様の笑顔を励みにしてチーム一丸となって頑張ります！



▲写真左から小泉音弥さん、内田祐子さん、木野成雄さん、田村伊佐夫さん、伊東マネージャー。

# 「美味しいが基本」

## 志田水産の経営革新

株式会社 志田水産 代表取締役 志田 朗様



### 1 多くの出会いや経験をした 大学時代

志田社長の生い立ち、学生時代のエピソード、卒業後のご経歴と大きな転機になったことなどがあればお聴かせください。



▲大学時代はバックパッカーでした。(株)志田水産 志田 朗社長

元の小学校、中学校を卒業し、明治学院高校そして成蹊大学へと進学しましたが、大学時代の一番特徴的だったことは、学業を頑張ったというよりは旅行を通じて多くの出会いや経験をしたことです。

当時、作家の沢木耕太郎さんの『深夜特急』に憧れて、毎年夏2か月、春2か月バックパック一つで東南アジアを中心に、南米など旅をしていました。当時は非常に円が強かったのもあって、一泊泊すると1ドルでしたから、学生でも2か月ぐらい旅行することが出来る時代でした。日本にいる時とはかくアルバイトをしてお金をためて海外に行くという学生時代を送ったことが学生時代のエピソードですね。

### 2 志田水産への入社と経営革新 スタート

お父様が創業された志田水産に入社された経緯と、当時の水産業界の状況と志田水産の経営状況について。

また、志田水産の経営を託された志田社長が旧態依然とした水産業界のあり方に疑問を持ち、様々な改善活動を始められました。旧工場時代の経営革新についてお聴かせください。

大学卒業後は東京の水産メーカーで

働いておりました。ファブレスメーカー(※)であった為ベトナムや中国等海外拠点での仕事が多かったです。学生時代の経験から異国の環境に順応することだけは他のスタッフよりも自信がありました。年間で200日以上を海外で過ごすという生活が数年続きました。仕事の内容としては、ニュージラード、アラスカを始め世界各国で漁獲された原料を買い付け、中国やベトナムの工場に送り、そこで水産加工品の製造を行います。魚の処理から切身の切り方、味付け等々、商品設計について打ち合わせを行います。その過程で現地会社の社長や管理者の方々と話す機会も多かったため、20代で若いながらもそういった方と一緒に仕事をさせていただけことは非常に大きな経験だったと思います。

また、生産管理、原料買い付け、商品開発、販売手法また経理処理に至るまで様々な業務に携わることができたことも今の私にとって大変大切な時間であったと考えております。

2001年〜2007年までの6年間の勤務においては、仕事に夢中で没頭し会社から休日を取るよう指導されるほどやりがいを感じる仕事でした。

当時は家業である志田水産のことを考える余裕もなく目の前の仕事に邁進しておりましたが、2006年に転機

※自社で生産設備を持たず、外注先に製造委託しているメーカーのこと。



▲新工場建設において中心メンバーとなったカイゼン・育成チームのリーダー山崎様は新日本グループ5S養成講座の修了生。

が訪れます。その年の正月に志田水産の従業員に呼び出され、跡継ぎとして早期に戻ってきてほしいとの話をもらいました。従業員が将来に大きな不安を感じるほど、当時は課題が山積みでした。父、母の創業時の思いや従業員の気持ちを重く受け止め、跡継ぎとして大きな挑戦をすることを決意致しました。

志田水産入社後、最も苦労したことは資金面の課題でした。そして少しでも早く利益体質の構造にする必要がありました。とにかく全てを変える必要がありました。旧工場は倉庫を改造して作った工場でしたので、空間的制約が実に大きく、生産改善に対して大きな障壁となっておりました。これをむしろ逆手に取り、「必要は発明の母」を合言葉に、狭く、使いにくい空間の中でどうやっていくか知恵を絞り、改善をしていきました。

まず着手したことが「不良在庫の山」で身動きの取れない冷凍庫です。冷凍庫の中の原料を取りに行くのですが、登山用のライトを頭につけて段ボールの山をよじ登り、まさに宝探しの様相です。数量にして2トン車3台分を処分し、「不良在庫の山」は機能的な冷凍庫に生まれ変わりました。その際、父は物が無い環境で育った世代ですので、大反対するのは当然でした。父は

なぜ処分するのか、どこかに売れるかもしれないとの一点張り。私にとってはこの冷凍庫を一刻も早く機能させることが改革のスタートに必要なことでした。

大きな議論の末、同意を取り付けたわけですが、今思えば、これが最初の5Sだったのではないかと思います。

冷凍庫が機能し始めたのと同時に、受注から製造そして出荷に至る帳票の見直しを行いました。まさに帳票の整理整頓です。それまではお客様からのご注文をメモ書きし、都度製造現場に渡すというやり方です。昔の魚屋さんのように「この魚の切身を3枚下さ〜」と言われてそのメモを職人に渡すといった感じでした。新たな試みとして始めたことは、受注したものはすぐに製造現場には反映させず、まずは受注伝票に記入します。そしてそれらを出荷日や製造日ごとに仕分けをし、そこから生産指示書、ラベル、納品書、出荷伝票等に反映させるという帳票の一元化を図りました。手書きや転記等も多い原始的な手法ではございましたが大変大きな改善となりました。

ちなみにこの仕組みは17年たった今弊社のシステムにおいても、その基礎となっております。「乾いたどうきんを絞る」とはいいですが、当時の志田水産は、水をたくさん含んだどうき

んの様に改善の余地がたくさんございました。私の目から、水産業界は「利益の出にくい産業」「相場変動が大きく、安定収益や安定稼働が困難」といった多くの他力本願型の経営が主流であるように見えていたので、業界の「常識」に捉われず、新しい水産加工業を立ち上げる、という理想を掲げ、改革をスタートしていきました。

### 3 新工場建設プロジェクトについて

旧工場で水産業界の常識を打ち破る様々な経営革新に取り組み、特出した成果を上げられました。満を持して新工場建設PJを立上げ、本格稼働への準備を開始されるまでの志田水産の成長の過程をお聴きかせください。

「銀サケの加工については、日本で一番の技術をもった会社を目指していく」というビジョンを掲げました。

私が入社した当時は年商で1億円程度でございましたが、売上げの増加に伴い、売上高8億円を想定した工場の増築を計画致しました。当時まだ会社には多くの借入金があり大した利益も出ていなかったため、私の両親は当然大反対でございます。結果的に私が代表権を持ち私の責任で進めることで



▲▼職人の手仕事と先進技術を組み合わせた生産ライン。

両親との合意に至りました。

この時に私が代表に就任する形となり、結果として世代交代が進んでまいります。2015年の事でした。今思えば若さゆえの楽観的な事業計画に対して金融機関の方々には厚いご協力をいただいたこと等、初めての大きな設備投資は大変良い経験となりました。そしてそのわずか5年後の想定を超えた



▼最新のITや計数機の積極導入。



▲最新のフリーザー  
-40℃にて7分~12分で凍結。



旧工場の売上高13億円は、本当に私自身も信じられない結果となりました。従業員の知恵やガンバリに感謝するとともにまさに「必要は発明の母」でございました。

増築後におきましては、スペースもさることながら昨今のHACCP対応、衛生管理等の面から旧工場には限界を感じておりました。そして2019年

の初めに30代を中心に新工場のプロジェクトチームを発足致しました。一から食品工場を作る。工場は水産工場の慣習に捉われない工場とする。当然投資額は2015年の増築の時とは比べ物にならない金額となりました。

紆余曲折を経て2021年1月に新工場の稼働がスタート致しました。全てが初めての経験ばかりで、新工場の



▲明るい広々としたカフェスペース。ゆっくりくつろげます。

## 4 5Sとの出逢い

— 新工場建設の設計まで出来た着工

建設はチームメンバーにとって大きな成長につながりました。他方、私の新工場への管理不足やの考えの甘さから、初期に大混乱を発生させてしまいました。しかし、この混乱はマイナスマスばかりでなく、新工場の立ち上げを担った社員の求心力や自信に大きく寄与したと考えています。正直、社員の実力以上の事案を何とか克服できた、という点で当社にとってきわめて大きな転換点であったと思います。

寸前で5Sと出逢い、足利流5Sの指導者・木村温彦先生をご紹介しました。志田社長は5Sの本質を掴まれ、新工場の設計を見直し着工を延期する大きな決断をされました。

5Sとの出逢いと決断に至る経緯をお聴かせください。—

関根社長との出会いは今でも鮮明に覚えております。旧工場時代に新日本ビルサービス様に清掃をお願いさせていただきましたことがきっかけで、関根社長に工場見学に来ていただきました。その時に「食品工場の割には汚いね」と率直なご意見をいただきました。

その際に5Sのお話を頂戴し、木村先生とお話しをする機会をいただきました。5Sに触れる中で、それまでは新工場の設計においては、旧工場での仕組みや思考の延長線上で、「ここは2倍にしよう。ここは3倍にしよう。」といった形で設計を行っておりました。5Sの発想の元、回転率を上げる、滞留させない、在庫を持たない等々の考え方に基づき設計を大幅に変更しました。

今の工場の生産性において大変大きな影響があったと確信しております。そして新工場立ち上げ時の混乱期におきまして、5Sで使用するパイプツールによる改善手法に大いに助けら

れました。本当に感謝しております。

## 5 新工場移転と業務開始、移転時の混乱について

— 2021年1月、新工場に移転し業務を開始されました。思いもよらず移転時の混乱と苦労が多発し、志田社長自ら工場に入り「必要は発明の母」必死の思いで幹部の皆さんと困難を克服され、その時も5Sが大きなヒントになりました。

移転時の混乱を如何に乗り越えてこられたか、お聴かせください。—

旧工場から新工場への移転をした際、移転後1か月程度は、生産量を調整し通常の80%の生産量で稼働を開始いたしました。つまり旧工場であれば定時に終わるべき生産量です。しかしながら夜10時を過ぎても終わりません。多くの従業員からの「旧工場の方がやりやすかった。どうしてこんなに不便な工場をつくったのか。」という声に、私を含めた新工場チームメンバーは大きな悲しみと悔しさを感じる毎日をごしました。生産性の数値においては旧工場の半分といった状況。一大事です。

この混乱の原因は、新工場での生産の仕組みの中で要点をおいた、同期生

産、混流生産、機械との融合、連続式といった新たな取り組みがまったく機能せず、むしろ生産の障害となつておりました。大きな生産改善につながることを想定した仕組みは、その時は机上の空論となりました。新工場チームメンバーで知恵を絞り議論を重ね、この状況を乗り切っていくわけですが、新しい連続式冷凍機の安定稼働と同期生産に絞って対策、努力したことで、困難を克服できたと理解しております。実際のところ、初めての機械主体の生産工程は皆経験のない取り組みです。いかに試行実験をやったといっても、所詮「実験」であることを、再認識しました。本番と試行や実験とは、全く違う。「実験でうまく行ったので、本番もうまく行く」の安直な判断が、いかに甘いことか思い知らされました。

この学習は今でも生きていて、未だ未だ緒にいたばかりですが、重要な判断時には細かく検証して、結論をだすことが少しずつ習慣化して来つたと実感しております。

## 6 新工場価値最大化への取り組み

— 移転時の混乱を乗り越えて、同期生産の開始、機械との融合、製販会議新設による平準化安定化など志田水産の経営革新が本格化します。志田水産

躍進の経営革新の取り組みをお聴かせ  
ください。

また、技能実習生の入社による戦力化

は志田水産様の経営の大きな柱になっ  
ていると思います。ここまで技能実習  
生が生き生きと活躍し成果を上げてい



▲人が交わり、語り、価値を生み出すコミュニケーションスペース。笑顔が溢れます!!

る成功要因をお聴かせください。――

品質面においては「美味しい」が基  
本という方針を掲げ、原料の解凍や熟  
成、手間をかけた職人による手仕事な  
ど、この工場には「美味しい」を生み  
出すたくさんの手法を取り入れており  
ます。この点は最も時間やコストをか  
けて取り組んでいる点でございます。  
生産性改革にあつては、工業製品の生  
産方式の学習に力を入れました。

「原料が自然物なので、毎回原料が  
異なる」ことを言い訳にした業界の生  
産方式に挑戦するかのようには、「工業  
製品の生産方式を当社に導入できない  
か」を必死で考えました。その中から  
想像ですが、おそらく業界の工場では  
ほとんど導入されていない生産方式を  
当社は活用しています。同期生産、平  
準化、標準化、受注の品質等々、また  
計数機の考え方も業界においては大き  
な改革であったと思います。技能実習  
生について我々は、様々な取り組みで  
『教育』ということに力を入れており  
ます。例えば送り出し機関にミラン  
マーとラオスがありますが、送り出し  
機関の学校と、我々の方針については  
『配属＝即戦力』という共通意識を持っ  
ております。半年間の語学研修の中で  
オンラインによる水産加工の教育をし  
ていきます。現地にて実際に出刃包丁

を使つての切身の訓練を通じて入社す  
る頃には、切手が切れるような技術レ  
ベルまで持っていく予定です。同時に会社  
のルールや生産の仕方などの勉強もし  
ていただきます。即戦力ともなれば会  
社としても、即戦力としての給料を払  
うことができ、また実習生にとつても  
日本に来たと同時に高い賃金がもたら  
るので、お互いにメリットがあります。  
このような取り組みをしているところ  
は他社とは違うかもしれません。つ  
い先日、ある国の送り出し機関に、  
志田水産用の特別な研修カリキュラム  
を組んでいただくことに、ご了承をいた  
だき、現在進行中で成果に期待してい  
るところです。

## 7 新日本グループの評価と期待 すること

―― おかげさまで新日本ビルサービス  
と武蔵屋共に、志田水産様と有難いお  
取引を継続頂き、5 S 活動の同志でも  
あります。これからも切磋琢磨し共に  
成長するために、新日本グループへの  
忌憚の無い評価と期待することをお聴  
かせください。――

新日本ビルサービス様には清掃、武  
蔵屋様には作業着のクリーニングをし  
ていただき感謝しております。早朝出

勤すると、武蔵屋様の従業員の方にお会いすることがあるんですが、皆さん、前向きに一生懸命やられていて、素晴らしいと感じているところです。

もちろん、それらの業務については大変満足しておりますが、さらには5Sを教えていただきましたように、我々に様々なご指導をいただけますことに深く感謝を申し上げますとともに、今後とも多くのことを吸収して参る所存で御座います。宜しくお願い致します。

## 8 仕事と人生において大事なこと

— 水産業界の変革者である志田社長が仕事と人生において大事にされていることをお聴かせください。また多くの社内報の読者へ熱いメッセージをお願いできれば幸いです。—

実は私は、いかに出会いが大切であるかを痛感しております。志田水産の「O」マークも「結ぶ」とか「つなぐ」といった出合いをコンセプトに作りました。私の父も「出会いによって、俺は救われてきた」とよく言っておりましたが、振り返ると実に多くの方々に「ご指導いただき、ヒントをいただき、ここまでやってきて」「今があるんだ」と改めて、実感しています。

もちろん従業員からもひたむきなぞ

の頑張りにも勇気をもらいますし、技能実習生からも日本人に決して劣らない勤勉性や生産能力に、一種驚きを覚えます。出合いや人との取り組みを人生においても仕事においても一番大事にしていきたいですし、永いこれからも決して一人で実現出来る未来では無いことを肝に銘じて、従業員ともども精進したいと存じます。

## 9 志田水産の夢とビジョン

— 志田水産の未来に向けた大きな夢とビジョン(実現したい未来像)をお聴かせください。—

水産業界においては、近年の地球温暖化や環境の変化により原料事情が悪化しており、厳しい状況が続いております。しかしながら日本が古来から育んできた食文化の中で魚は重要な存在であると理解しております。

私の好きな中国の言葉に「疾風に勁草を知る。」<sup>しきふうにかげう</sup> というのがあります。要は勁草という「強い草、丈夫な草」が「疾風」という猛烈な風が吹いたときに強い草だけ残るという意味ですが、厳しい環境の中においても、自分たちの努力を重ねてまいります。そして魚を通じて豊かな食文化に貢献できる集団を目指してまいります。



▲これからも切磋琢磨し、共に進化向上してまいります!!志田社長と山崎リーダー、志田水産の皆様を囲んで生涯青春!!

令和6年10月16日(水)



# 関わる全ての人が幸せを実感できる、 日本一の感動企業を創る！

株式会社ベル 代表取締役 奥 斗志雄様 講話

日本ビルメン経営品質協議会の同志である株式会社ベル様との出会いは10年ほど前に遡ります。

初めて大阪のベル様を訪問させていただいたときに見事に整理、清掃、整頓が行き届き「5S」された光景は同じビルメンテナンス会社ながら圧倒的な差を感じました。と同時に社内の温かい雰囲気にも感動をいただきました。それ以来、ずっとお付き合いいただいている奥社長に「関わる全ての人が幸せを実感できる、日本一の感動企業を創る」というテーマでご講話いただきました。



▲奥社長の軽快かつ人情味あふれる話し口調に、社員一同嬉しくなりました。

田舎から出てきた両親は貧乏でしたが、本当に私を愛情たっぷりで育ててくれました。

僕は3人兄弟の長男として育ったので、貧乏ながら「長男はこういうものだ」という教育を母から厳しく受けながら育ってきた感覚があります。

将来は社長になる、と心に決めたのは小学生のころ。

小学校4年生ぐらいの時に新聞配達の集配所の経営者を親に持つ友人がいました。友人と遊んでいるうちに新聞配達を覚え、夕刊だけ配るということを6年生まで続けました。そうして自転車などほしいものを手に入れるという経験をしてきました。

ある時、折り込みチラシを入れる手伝いをして賃金をもらった時に、集配所の社長である友人の父は、働いてくれた人に「ご苦労さん」と言ってお金を渡しているんです。その時、「お金を渡す方(社長)」になりたいなと思いました。それが将来「社長になる」と

決めたきっかけです。

その夢が現実となってからは、業績は絶対ではありませんが、「何のためにするか」というところにこだわって「社員の幸せ」を目的にした経営をしています。どんな会社になりたいか、どうありたいかという目的や理念といった「価値前提」の経営スタイルです。

経営の目的を利益としてまず捉えてしまつたら、人、物、金が利益を出す為の道具になってしまい疲弊するんです。だから、目標を決めて達成して、その利益を分配するという考え方でやっています。

経営の柱にはゴールドスタンダードというビジョン、ミッション、バリューがあつて、それを高め、究め組織風土を作るといふ戦略です。

経営している以上、最終的に社員さんを幸せにすることが一番です。全従業員が誇りを持って働いて、自分の子供を入れたい会社になりたいんです。

サラリーマン時代はモノを売ってトップセールスでしたが、ビルメンテナンスは形がないからなかなか売れませんでした。その時に本当にいい仕事をして、「この会社なら大丈夫」という信用を積み重ねないとこのビジネスはうまくいかないということを本当に痛感しました。

それまでは勤めている会社の信用が



▲社員食堂ラ・サンテの昼食を召し上がって頂きました。

イコール自分の信用だったのが、独立すると会社の信用がゼロの状態から始まりますから、自分の信用もないんです。

創業して夢の実現だと思った瞬間に社会的信用をなくしたことに気がつき、従業員の住宅ローンも通らないなど、夢と現実のはざま非常に苦しみました。社員さんにお給料を払って、自分の給料が残らないというのが3年程続いてすごくしんどかったです。

その時に「何のために働いているのかな」と思ったのが、今の経営スタイルのはじまりです。

不安の積み重ねになりながらも着実に社会的信用がついて「ベルさんに頼んだら大丈夫や」と言ってもらえ、仕事



▲「ベルファミリーを守っていきます！」  
と、奥社長の想いを継ぐご子息の竜一様。

が増えていったことが心の支えでした。  
3、4年かけて僕が少しずつ抜けて  
次の仕事も入れられるという計算で、  
やっと4年目から少し恰好がついたと  
いうところですよ。  
また、高卒で入社した社員は一流の  
会社には入れないだろうから、だっ  
たら一流の会社に通用するために教育を  
一生懸命しないといけないと思いま  
した。  
社員が自慢できる会社にしないとい  
けない。本物のサービスを提供する会  
社になりたかったので、全て本気で  
やって、本当に喜んでもらえる仕事し  
かしないというのが、ずっと変わらな  
い私の信念であり信条という創業期で  
した。  
2000年3月、大手の仕事が銀行  
の統廃合でなくなってしまいました。

計算すると半年後には資金がショ  
トして潰れる：…初めて経験した大き  
な挫折でした。

この経験が会社の未来をつくる第2  
創業の「やるべきこと」を考えていく  
ことにつながりました。  
考えたのはこの四つです。

①下請けの仕事はしない  
②社員が社名を堂々と出して、誇りを  
持って働ける会社にする

③お客様にさすがプロといわれる本物  
の仕事しか提供しない  
④誰ひとり辞めさせない

そこで私自身が人を育て、組織をつ  
くらなければ人が辞めていくことを学  
び、社員さんを幸せにするためには  
ちゃんと組織を作らなければならぬ  
ということが分かったんです。

そうして当時残ってくれたのが今の  
取締役です。経営の仕方をここで変え  
て、このメンバーを中心に会社を成長  
させると決め、客層をどんどん変えて  
いこうという戦略にしました。

社員とその家族、パートナー様、お  
客様というふうに関わり優先順位も決めてい  
きました。

今どんどん最低賃金が上がってきて  
います。これから毎年平均90円ずつ時  
給が上がっていくと言われている今、  
大型の物件を受注できそうなのですが、  
料金を見直すように言ってます。

「何の為にやるか」なので。契約を  
取りたいからとやってしまったら後で  
すごく苦労するから、そこをしっかりと  
もう一度交渉してくださいと言ってい  
ます。そこを受注したらずっと夢みて  
きた「地域ナンバーワン」になれるぐ  
らいの話です。なので、お客様から信  
頼を得られるように努力をしていると  
ころです。

うちは日本一の感動企業になるとい  
うのが夢なので、これを実現していく  
ために、みんなと力を合わせてやって  
いきたいと思っています。

コーポレートスローガンとして期待  
価値(ありがと〜)、願望価値(そこ  
までするか)、想定外・感動(さすが  
プロ!)を現場のキーパーさんにも伝  
わりやすいように作りました。

ただ、権限を与えて自分が思ったや  
りたいことはやっていいけど、「報告  
は下さいね」ということを言っていま  
す。守るのが私達だから。自分が良か  
れと思っても、自分たちの良かれが間  
違っているときもありますから。

本当のお客様第一主義というのは、  
社員が満足することです。それがお客  
さまも満足するから、三方よしとなっ  
て会社もよくなるんですね。

「愛されること、人に褒められること  
人のお役に立つこと、人に必要とされ  
ること」で究極の幸せが仕事を通して

できるんです。ある住職が言われた言  
葉だそうです。

本気でお客さんのことを思っ  
て仕事をしてきたら、絶対、自分の幸せに  
なっていくと言っているんです。だか  
ら、自分たちは何を大切にしているか  
というところ、まず選んだ社員を家族とし  
て受け入れて個性を伸ばすという考え  
です。大家族主義ですね。



▲日本一の感動企業を目指して奥斗志雄社長とご子息の竜一さんを囲んで生涯青春!!

# シナネンホールディングス株式会社様 ベンチマーク



▲来社歓迎の表示  
ありがとうございます!!

Heart to Heart  
のクッキー



◀中込社長、三橋取締役、日比野  
執行役員、窪田部長を囲んで。

▼カフェのようなフロア



▲集中して仕事  
をするフロア



▲会議室で研修中



◀清掃ロボット稼働中



▲社員の居場所を  
モニターに表示



◀中込社長の熱誠溢れるご講話

## サポート本部 本部長 樋田 征樹



10月17日に品川区にあるシナネンホールディングス株式会社様の新本社ビルにベンチマークで訪問させていただきました。

シナネンホールディングス様の本社は7月に移転したばかりの新築ビルで、本社の中は、社外の方と打合せや商談をする会議室フロアの他に3フロア分ある執務スペースは全てフリーアドレスで、集中して仕事をしたい人用のフロア、カフェスペースを併設したフロア、バックオフィス部門が集まったフロアに分かれていて、全体的にスペースに余裕があり居心地の良い働きやすいオフィスに感じられました。IDカードに埋め込まれたチップで社員の所在が平面図上でわかる仕組みには驚きました。また、オフィスの一部では、当社が設置した清掃ロボットが活躍してくれていました。

昼食をご馳走になった後、中込社長よりご自身の経歴と合わせてシナネンホールディングス様の今後の成長戦略をご講話いただきました。ガスの卸売事業をメインとするシナネンホールディングス様に於いて非エネルギー部門の強化を掲げる中で、傘下のビルメンテナンス会社の社長を歴任しサービス業の神髄を知る中込社長の強いリーダーシップが印象に残りました。

その後、人財開発チームから人財教育に関してご説明いただきました。シナネンホールディングス様は5年以上掛けて風土改革に取り組んで、全世代の社員から前向きで活発な意見が出る社風に変化したとのことで、グループ全体で3,000名を超える社員が在籍する大きな組織でそのような変化を実現できたことは驚きでした。

今回のベンチマーク訪問を通して多くの学びがありましたが、シナネンホールディングス様の当社の訪問を歓迎する温かさを感じました。エントランスのディスプレイに来社を歓迎する表示、丁寧な社内のご案内、「Heart to Heart」とプリントされたクッキーのご提供等は大変心温まるもので、良い社風を感じる事ができました。ベンチマーク訪問の機会をいただきありがとうございました。

# 株式会社サイボウ様 ベンチマーク

## ファシリティサポートグループ 井上 梨乃



防災のリーディングカンパニー・サイボウ様は、年間約9千件もの消防設備点検と、工事受注件数年間約3千2百件もの膨大な件数を自社独自開発の「サイボウシステム」により、新規登録⇒発注作業⇒点検日程管理⇒点検実務⇒報告書作成⇒見積書作成といった流れを一元管理されています。自社のエンジニアによるシステム開発と施工管理をすることにより、細やかな要望にも応えることができる、オーダーメイドで隙のないシステムと言えるでしょう。

「サイボウシステム」を軸とし、点検結果の不備の評価基準をランク付けにより明確化、業務のフェーズごとの役割分担、お客様の情報共有と進捗確認で対応のスピード感を担保すること、社内教育体制の充実によるスキルアップ、点検工事のリスクアセスメントに繋がっています。お話しいただいた内容は現在部門が抱える課題との親和性が高く、当社メンバー全員が自分の仕事を振り返り、自分たちが改善できることそして取り入れられることはなにか、「今」と「これから」を考える時間となりました。

「私たちの事業は公共性と社会的意義がある。火災や災害がなくなるのだとすれば、この会社はなくなってもいいのだ。」そう熱く語る結城社長のお姿に、参加メンバー全員が心を打たれ深く感銘を受けました。

この度は貴重な機会を賜りましたこと、心から感謝申し上げます。



▲結城社長様、佐藤常務様のご講話に集中します。



▶多くの学びを得ることができました。サイボウの皆さんと生涯青春!!

## ファシリティ事業部 部長 大橋 達矢

点検評価基準や報告書作成のマニュアル化、システム化による業務効率化や情報共有の促進、社内教育の手法等当社の課題解決のヒントとなる取り組みが多く大変参考になりました。貴重な機会を誠に有難うございました。



## FSエンジニアグループ 礪下 光

売上を支えているのは販売との事で、凄い!とは言っても点検では年間で約9000件も行っているようで、そのスケールの大きさに驚くばかりでした。業務の一連がシステムにより円滑に進んでいる印象を受け、それがここ20年でサイボウ様を盛り上げ支えて来たものなのだと思います。



## FSエンジニアグループ 百瀬 稜久

防災に特化した会社としてのレベルの高さに驚きの連続でした。特に点検者及び事務作業のメンバー各々が一点集中できる体制が形成されており、提出までの速度が早いことに衝撃を受けました。プロ意識が根付いている点は自分たちも見習っていききたいと思います。



## FSエンジニアグループ 埴 志温

当社と違う点は、不具合の箇所を全て現場でチェックされているということです。また、点検票のチェックを赤ペンで行われているようで、その赤ペンは点検メンバーですりあわせた「結果」なので、事務の方はそれを元に入力するだけ。点検結果の共有がサイボウ様はさらに徹底されていると感じました。



## ファシリティサポートグループ 志川 瑞貴

長い歴史と圧倒的な物件数を持つ企業様のベンチマークで感動でした。サイボウ様の話を聞いている中で、持っていた方向性は大体同じだなとか、ぶち当たってきた壁や悩みは必ず通る道で、疑問を感じて当然のことだったのだなとか答え合わせに近いような時間でした。このような機会に参加させていただき、心から感謝しています。



# スーパーホテルクリーン様 ベンチマーク

清掃事業本部 本部長 縄野 智也



このたび日本経営品質賞本賞を2度も受賞されている大先輩企業である株式会社スーパーホテル様、スーパーホテルクリーン様を訪問させていただきました。

まず、全員集合したうえでの元気な朝礼に驚かされ、ハウスキーピングの皆さんの丁寧な挨拶(帽子をとっての挨拶にもビックリ!)館内も効率よく清掃が出来るような仕組みを随所を感じる事ができ、スーパーホテル様のビジネスモデルを肌で感じる事が出来ました。

午後の取組みについては、外国籍人財と共に働くうえでの人財育成について丁寧に説明していただきました。

- ①自立型感動人間の育成(創業の精神& Faith)
- ②ハウスキーピングマイスター制度(マナー面、立ち振る舞い等)
- ③MIGAKU塾(A~Iまでカリキュラムがあり5年間で全講習を受講する)

外国籍人財とともにどうやって働きやすい職場環境を作っていくか?ここでも労働集約型業務の最前線ともいえる業界の中で、安定して人財雇用をしていくための企業ストーリーを感じる事ができた気がしています。

私たちもホテルハウスキーピング業務に携わっており、非常に苦勞しながら試行錯誤をしている状況です。その中で今回の訪問では人財採用における大きなヒントをいただくことができました。ぜひ社内で生かしていく方法を考えていきたいと思えます。最高のベンチマークを受け入れていただき、ありがとうございました!!

## 参加者からのコメント

埼玉営業部/サポート本部 松田 名央

労働集約型の当業界において課題となる人手不足の解消策として、当社においても今後より一層増えていくであろう海外人財が活躍できる場をどのように整えていくか、という点においてとても刺激をいただきました。



東京営業部 狩野 ミスィ

私は、ハウスキーピングのニーズをどれほど優先しているのかをみました。

ハウスキーパーさんが使うものは整理整頓されていて、とても使いやすくなっていると感じました。



東京営業部 狩野 メリー

スーパーホテルクリーン様を訪問し、この会社を持つ様々な価値観を学ぶことができたのは、とても良い経験でした。

私にとっては、朝礼、作業ラインの分離、実際の作業パフォーマンス、コミュニケーションの流れ、特に外国人従業員への対応など、実際のホテル業務の作業手順を観察することに重きを置いており、ほぼ完璧であると感心しました。

ありがとうございました。



サポート本部 河原塚 彩

自立型感動人間の育成、マイスター制度、外国籍人財の活用等、学ぶべきところがたくさんあり、多くのベンチマーク体験をさせていただきました。



▲スーパーホテルクリーンの素晴らしいグローバル人財の皆様と共に生涯青春!!

## スーパーホテルPremier東京駅八重洲中央口のすばらしい朝礼!!



▲朝礼ではしっかりと経営理念と情報共有がされます。

▼スタッフの皆さんの前でご挨拶する関根社長。



## 顧客満足度2023年W受賞!!の取り組み発表

お客様に喜んでいただくことが私たちの誇りです。



▲スーパーホテル  
山本健策社長様  
経営品質向上活動の同志です!!

▼スーパーホテルクリーン  
今泉千晴社長様  
基本となる朝礼、Faithについて



▼安江理香係長様  
マイスター制度について



▲カートを押してみる狩野社員。

▼清掃内容の見える化



◀ビニール袋の角部分を結わいているのは汚水の垂れ防止策です!!

▶廊下の巾木が一般サイズより高くなっています。清掃カート等がぶつかってもクロスに傷がつかないための対策です!



▲ベッドマットレスはベッドメイクの作業効率を上げるために通常より薄手の商品を独自に開発! お客様の快適さを損なわずに作業効率を上げる努力に脱帽です!

# 第5回 足利流5Sサミット 2024

2024年11月7日(木)～8日(金)

サポート本部 主任 知見寺 美紀



足利流5Sを深めよう・広めよう・高めよう！

足利市では、企業の成長と地域の活性化は人づくりからという観点で、5S運動(整理・清掃・整頓・清潔・躰)の実践をサポートしています。全国に誇れる史跡足利学校のある町として「5Sのまち足利」を国内外に向けて発信し、地域を元気にすることを目的に開催された『第5回足利流5Sサミット』に私たち新日本ビルサービスも参加いたしました。

- ① 整理**  
 不要なものを  
 捨てよう
- ② 清掃**  
 常にきれいに  
 しよう
- ③ 整頓**  
 すぐに取り出せる  
 ようにしよう
- ④ 清潔**  
 整理・清掃・整頓の  
 3Sを維持しよう
- ⑤ 躰**  
 決められたことを  
 守ろう

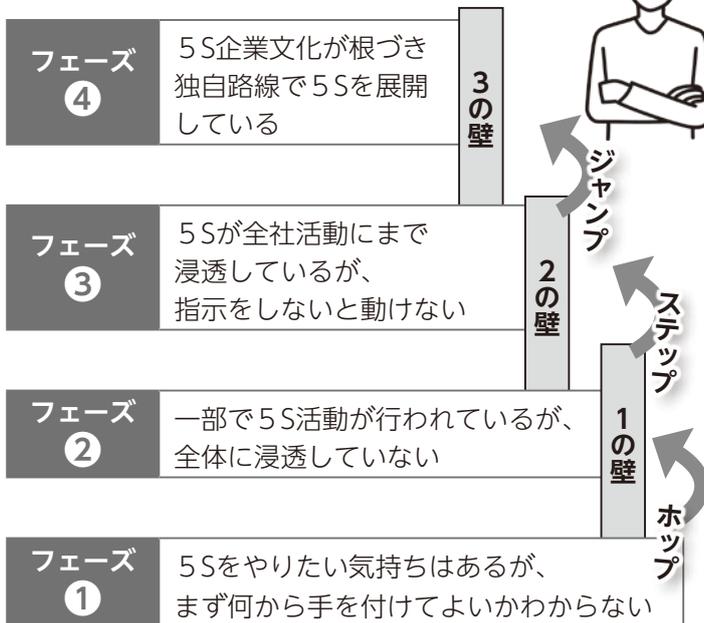


▲全国各地より参加者が集まりました！



▲ディスカッションでは5Sを実践している企業の担当者からたくさんのお話をうかがいました！

## フェーズ別 5Sの取組み



▲各部門で5Sの取組みが定着しています。



▲新日本グループ5Sインストラクター養成講座も13期に突入!!

# 新潟県経営品質協議会様 ご来社

2024年11月19日(火)

サポート本部 情報システム部担当部長 古川 幸治

この度は新潟県経営品質協議会様より9名ご来社頂き、弊社の経営品質活動の取り組みについて発表させていただきました。あわせて、アイコミュニケーション株式会社様を視察させていただきました。これからも共に切磋琢磨し、経営品質向上活動を進めてまいります。



新潟県護国神社 迎賓館TOKIWA  
総支配人 宮路 裕士様

新潟県経営品質協議会では、一カ月前に望月広愛先生の経営品質への取り組みのスタートアップセミナーを実施していただきましたので、参加者の期待値も高く、新日本ビルサービス株式会社様、アイコミュニケーション株式会社様の2社を一日で視察するというスケジュールでございました。

一番、心に残りましたのは、関根代表様の仰っておられました、「経営品質に取り組んで一番良かったことは、次々と素晴らしい出会いがあること。そして、いろんなことを教えてもらえる、教えあえる、ということが何よりの財産だと思う。」という言葉であります。

また、アイコミュニケーション株式会社様では「経営品質に取り組むまでの経緯」も非常に分かりやすく、また親しみやすく解説いただき、非会員の参加者にも理解が深まりました。帰り道の道中で参加メンバーが、目を輝かせて熱く語り合っている姿が非常に印象的でありました。

皆様の心遣いに感動し、活力を分けていただき、充実した視察研修を行うことが出来ました。あらためまして御礼を申し上げます。ありがとうございました。



▲関根社長の熱い講話。



▲アイコミュニケーション澤田社長の分かりやすいご説明。



▲技術センターの清流化を視察。



▲社員食堂ラ・サンテにて。



▲新潟県経営品質協議会の同志の皆様と共に生涯青春!!

# 『未来のビルメンメンテナンスを切り拓く ロボット運用の現状と展望』

2024年11月20日(水)～22日(金) 東京ビッグサイト

DX推進部 担当部長 岡村 将志



ビルメンメンテナンス業界最大の展示会『ビルメンヒューマンフェア&クリーンEXPO2024』にて、昨年に引き続き関根社長と私、岡村とで清掃ロボットに関する講演をさせていただきました。

ありがたいことに200席の会場が満席となり、椅子の途中追加がありながらも場外の立ち見が出るほどの大盛況となりました！

冒頭、関根社長からは、当業界が抱える深刻な課題——人手不足、他業界と比較すると見劣りする労働環境、最低賃金上昇に伴う価格改定が限界を迎えつつあることなど——に真正面から向き合い、乗り越えていくために、ロボットを用いた清掃改革に取り組む熱い思いをお伝えしました。

私からは、ロボットの運用の現状と今後の展望についてお話ししました。現在、当社で導入しているロボットは200台を超えており、ロボットごとの得意・不得意をはじめとする様々なデータが集まっています。今回はその経験とデータをもとに、ロボット導入の効果や、課題と対策についてお伝えしました。

今後、清掃ロボットはそう遠くない未来に爆発的に普及し、建物にロボットがいるのが当たり前の社会になると予想されます。これまで当社が提供してきた人の手による作業とロボットの得意分野を組み合わせたハイブリッド清掃による清掃価値の最大化を目指し、メーカー以上により深くロボットを理解することで、メーカーや販売店と共創・協業できるポジションを今から目指すべきだと考えています。

昨年も清掃ロボットに関する講演を行いました。昨年と比較すると、聴講された方の多くがロボットを導入済・もしくは導入検討中で、会場の出展ブースの多くをロボットメーカーが占めていたなど、市場の急速な変化とロボット熱の高まりを感じる1日となりました。今後も時代の変化を先取りし、業界の変革の先陣を切れるよう、努力邁進してまいります！



◀ 満席のセミナー会場。



▲関根社長から、清掃ロボットによるビルメンメンテナンス業界革新への熱い思いをお話させていただきました。

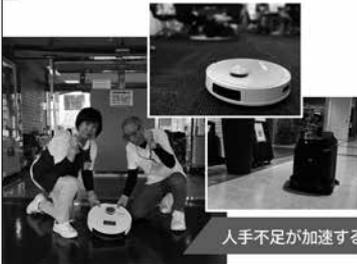
講演で活気ある社風を再認識し、失敗を含めた取り組み内容が信頼感を持てる内容でとても良かった!!

▶ 清掃ロボットの実績と展望についてお話しする岡村部長。

### 【講演満足度】

大変満足	70%
まあ満足	30%
やや不満足	0%
大変不満足	0%

## 日常清掃現場へのロボット導入効果



- 工数削減:  
200台の導入で1日56時間  
月170万円の人件費削減
- 増契約件数:8件
- 料金改定時にロボット導入提示  
⇒最費上昇幅に対し130%超の  
昇給をしても粗利2%改善

人手不足が加速する社会において、効果を感じています！

## 顧客へのロボット派遣事業:スタジアムの例



- スマートメンテナンス設計  
**Builpo**
- 小型機:50台  
⇒5600㎡をカバー
- 中型機:7台  
⇒9000㎡をカバー
- 全稼働時間:約100時間/日

ロボットとビルメン両面の知識が必要だった、ひとつの集大成

## ロボット運用上のポイント

### ロボット運用の見える化

- 早朝深夜の稼働のため、見えない。  
⇒不具合一つで不信感につながる  
⇒稼働完了のレポートも必要  
sample①、sample②
- 使い方が不明なことによる及び腰痛  
⇒説明資料・マニュアルが必要

### 完了率の改善

- 監視・改善を重ねるだけでは  
一定水準以上は改善しない……  
⇒ロボットフレンドリー環境・  
ロボットバリアフリー環境づくり
- 監視体制が重要

ロボットフレンドリーの環境づくりを提案するのは今後のビルメンの役目

## ロボットメンテナンス という仕事が不可欠になる



建物にロボットがいるのが当たり前の社会になる  
そこにビルメンのビジネスチャンスがある

## 人が提供するサービス

### その価値を再定義する時がくる



血の通ったマナー・細かな作業など人の領域がある  
人×ロボットのハイブリッド清掃の価値を最大化する

## ロボットメーカー・販売店と

### 競争せず共創・協業する



ビルメンテナンス会社のノウハウが必ず求められる  
だからこそロボットへの理解が必要



◀当日の様子はこちらから  
※株式会社ビルボ様HP



## ビルメンヒューマンフェア ⑧クリーンEXPO 2024

2024.11.20 11.21



▲岡村部長と関根社長。清掃ロボットへの溢れる情熱を  
込めて生涯青春!!

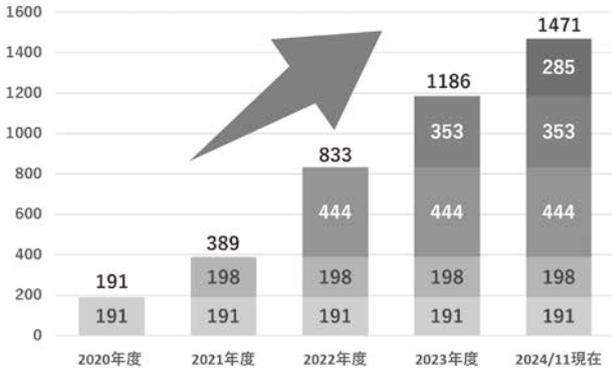


▲新たなロボットがたくさん開発されており、今後の  
発展が楽しみです。

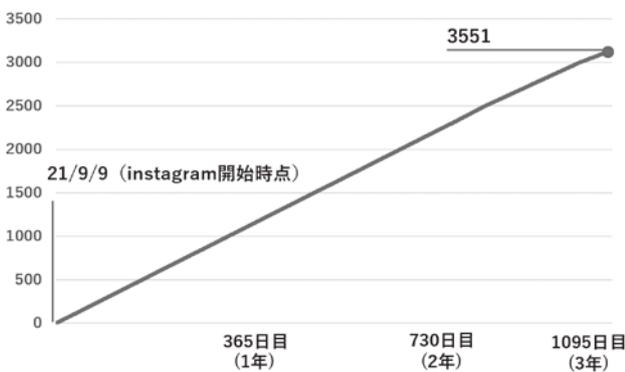


# 彩の国マルシェ躍動！

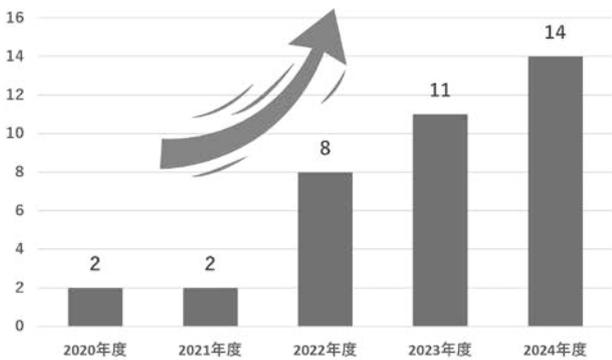
～ファシリティに集う人々が愛と笑顔に包まれた躍動する世界の実現～



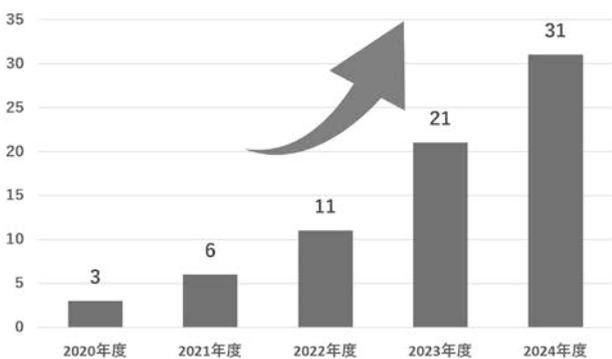
▲出店希望事業者の推移



▲公式instagramのフォロワー数の推移



▲開催会場数の推移



▲マルシェをきっかけとした地域活動への依頼件数

プロパティマネジメント本部

地域連携推進部 服部 遥



彩の国マルシェは埼玉県の食に携わるみなさまやクリエイター達と地域に住まうみなさまとが、経済活動を通じて交流する「場」を創造していくプロジェクトです。

埼玉県はもちろん埼玉県外でも、新たに創造された「場」＝「SAINOKUNI MARCHE」へ継続的に人々が集うことで、そこに連帯感が生まれ、助け合い、理解し合える新しいコミュニケーションが形成された結果、その「場」ならではの新しいビジネスや新しいカルチャー、新しい情報発信がなされていくことで、埼玉県の食とカルチャーをアピールしていくことを狙いとした活動のことです。

2024年現在、彩の国マルシェに出店を希望している事業者は1,470店舗となり、地域からの期待はもちろん、行政機関や地域密着型の商業施設からも、新たな街づくりの起点として様々な協同体制が構築され始めています。

これまでCSR活動としての役割を担っていた彩の国マルシェも、新たなステップ「ふれあい型オープンイノベーション」として、開催会場を関東一円に拡げ、活動をしています。

お客さまの課題を一緒に解決できるような関係性を構築し、他社に類を見ない「国内初まちづくり型ビルメンテナンス」会社として地域を盛り上げていけるよう、活動しています。

〔運営〕



NPO法人彩の国地域活性化協会

〒330-0802

埼玉県さいたま市大宮区宮町2丁目51番地

大宮パークビル5F

TEL 048-729-8844 FAX 048-729-8845





11月23日(土)~24日(日)に初めて開催した、群馬県高崎市にある「ミスターマックス倉賀野店」では、赤城おろしが吹き荒れる中、多くの地域住民の方々にご来場いただき、施設売上が前年対比150%ほどを達成したとの嬉しい報告をいただくことができました。

地域住民や高崎市の事業者からは、「高崎市内ではマルシェのようなイベントがほぼなく、出店機会や地域と交流できる場が非常に少ない」という声が多く寄せられました。今回の開催を機に高崎市の事業者の出店希望尾登録が15店舗近く増加したことから、継続的に開催することで、よりその地域に密着したマルシェとなるのだと改めて実感しています。

「30年という節目を迎え、地域と共に新たに発展していくために、地元の出店者を中心に地域を盛り上げたい」という施設側の希望と、出店場所が極めて少ない事業者への出店機会の提供という、それぞれの顧客の希望を叶える第一歩となりました。

▼青空の下、お買い物を楽しむお客さま。



▲青春バンドチェルシーの歌声がさわやかに響き渡ります。



▲地元を拠点とする演者による音楽演出も。



▲▲フード・クラフト・ワークショップに大人も子供達も大喜びです。



県内外問わず、地域共創やまちづくりに関心のある商業施設や行政機関を中心に多くの開催依頼をいただいています。これまで3週間に1度ほどの頻度で開催していましたが、2025年度はこれまでの倍の開催を予定しています。

既存の会場に加え、今後は県内アリオ各店での屋内開催や、マルシェ運営にご協力いただいている明治安田生命様の丸の内本社ビルでの開催、西松地所さまの手掛けるNAKANO HAKOでの開催など、新たな会場での開催数が大幅に増加しています。

皆さまの住まう地域で彩の国マルシェが開催されるかもしれません。

ぜひ一度ご来場いただき、SNBが手掛ける地域創出の場を感じてみてください！



▲彩の国マルシェの出店者の皆さんと共に生涯青春!!

野天湯元・湯快爽快  
『湯けむり横丁』  
・おおみや・

# お客様こんにちは!

お客様店舗紹介シリーズ 第2回



## 湯快爽快『湯けむり横丁』 おおみや様

〒331-0052 埼玉県さいたま市西区三橋5-1010  
JR大宮駅西口 4番バス停より  
『大23系統』西遊馬行きに乗車。  
『三橋5丁目』バス停下車して三橋5丁目(北)  
交差点周りに右折し20m(バス停より徒歩1分)  
JR大宮駅西口より無料送迎バスあり  
<https://www.yukaisoukai.com/ohm/>

### 【歴史】

1902年(明治35年)に創業した株式会社島村工業。

建築や土木工事を中心に、多岐にわたる事業を請け負ってまいりました。

地域密着型ライフサイクルサポートを事業理念とし、2005年(平成17年)に温浴事業をスタート。現在は、おおみや店・三郷店の2店舗を運営しています。

### 【こだわり】

古き良き昭和の雰囲気。コンセプトはまさに「かつて日本人がもっていた豊かな心を取り戻す」。を大切に昔ながらの良さを大事にしています。



▲大きな提灯が特徴的!



### 【浴槽種類】

白湯、電気風呂、寝湯、気泡風呂、座り湯、炭酸泉、ぬる湯、あつ湯とバリエーション豊富。

### 【泉質】

ナトリウム-塩化物温泉(低張性弱アルカリ性低温泉)  
様々な効果があるが、特に女性の肌には優しい温泉です。

◀源泉掛け流しの「ぬる湯」。ゆっくりとつかすることで身体を癒やすことができます。

▶バリエーション豊富な  
お湯を楽しめる「内湯」。



▶「うたた寝之湯」では、ゆっくりと流れるお湯が身体を包みこみ夢心地に。



🗣️ お話を伺いました！



湯快爽快『湯けむり横丁』おおみや  
支配人 小池 司 様

Q1.温浴事業を始めたきっかけ

A.元々は土木工事に所属し現場管理に携わっていました。長年、現場管理の中で求められることが大きく変化。モノを造るから書類を作るに変わってきた感じが自分なりに淋しく感じ、会社で新たなビジネス事業を始める事を知り、温浴事業で勝負してみようといち早く立候補しました。

Q2.お仕事をやる上でのこだわり

A.接客業は初めてでしたが、スムーズに溶け込んでいきました。人+人には自信を持っていた事も功を奏しました。マニュアルに縛られすぎない柔らかい温かな接客を心がけ、従業員一人一人の色を大切に、いかに自分の色を出すか、出すことができるか、出させてあげられるかを考え、風通しの良い職場環境と体制づくりを心がけています。

Q3.嬉しかったこと

A.・お客様からの「どうもありがとう」それに尽きます。しっかりと感謝の言葉を伝えてくれる事ほど有難いことはありません。その一言は何よりも励みになっています。



今年入社した4人組で訪問。  
平成生まれの私達にとって昭和の雰囲気はとて新鮮でした！  
美味しいお食事と、のんびりとした空間が心地よかったです！



32期生 山崎 実久



“古き良き昭和”をコンセプトとしているそうで、館内の雰囲気がとても良く、仕事を忘れてついゆったりとしてしまう空間でした。ご飯も和洋とバラエティー豊富でどれも美味しくつい食べ過ぎてしまいました。お風呂、ごはん、休憩スペースなど充実しており家族みんなで楽しめそうだなと感じました！

... ..

32期生 芦澤 春杜



昭和の雰囲気漂う吹き抜けが眼前に広がり、どこか懐かしく落ち着く空間に感動しました。様々な種類の温泉があり、泉質も様々な症状に効能があるそう。ちょうど筋肉痛が酷かったのでたつぷりと癒されてきました♪

次はプライベートで行っていつまでも居てしまおうと思っています!!

... ..

32期生 小嶋 伽和



取材は平日でしたが、たくさんのお客様がゆったりとした時間を過ごしていました。小池様がおっしゃっていた、心の豊かさを大切に思えるようなあたたかくて静かな空間にとて癒されました。一つの場所で長く事業を続ける、いつ訪れても満足してもらえる施設を保つという点でSNBと重なる部分があると感じました。おやつまでいただき素敵な思い出になりました！

... ..



32期生 笹崎 隼平

期間限定ひとり鍋を頂きました。醤油とチゲの2種類が選べ、お鍋の湯気が温泉を彷彿とさせるようでした。体の芯から温まるのでおすすめです！昭和感が漂う内装は、おばあちゃんの家にいるような安らぎを感じ、もっと施設を堪能したい！また訪れたい！と思いました!!

湯快爽快様の一店舗目が私の地元の神奈川県にあるので今度行ってみたいと思います。

# 社員紹介

Vol.4



清掃ロボのメンテ中。  
いい子たちです▶



**関根 陽太郎**(せきね ようたろう)  
(横浜営業部・2021年入社)

**Q.仕事内容は？**

神奈川県を中心として設備・清掃などのビルメンテナンス業務やプロパティマネジメント業務を行う『横浜営業部』のとりまとめを行っております。

**Q.仕事をする上でのこだわりは？**

部門メンバーが仕事を通じて、生き生きと働けるように。またSNBの継承すべき風土を体現できるように日々考えております。



**Q.趣味orプライベートorマイブームについて語って！**

○洋服・靴

服と靴で溢れてます。靴は200足を超えたため、絶賛5S中です…

○ソフトクリーム

どれくらい食べているかSNSでの投稿を確認したところ4ヶ月で100個ほどでした。

最高のソフトクリームを探してます！



**Q.横浜営業部のメンバーから見た陽太郎さんってどんな人？**

横浜営業部の冷凍庫をアイスで占領しないでください(中山耀太)  
毎日アイスを食べお腹壊してる印象です。勘弁してください(山下駿)



▶  
建物内を細かく  
確認しています



**足助 貴秀**(あすけたかひで)  
(ファシリティ事業部・2016年入社)

**Q.仕事内容は？**

清掃・設備関係の業務を中心に、建物が正常に機能し、人々が快適に過ごせるように維持・管理するお仕事をしています。これまでは清掃が中心でしたが、現在は設備を中心に勤務しています。

**Q.仕事をする上でのこだわりは？**

設備関係の業務はまだまだ分からない事ばかりですが、経験した事は次に活かせるように普段意識しています。自分なりに1つ1つ対応しながら勉強の日々です。

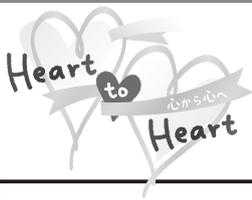
**Q.趣味について語って！**

プロテインに最近ハマっています。  
朝食を抜いてしまいがちなあなたにプロテイン。  
栄養不足のあなたにプロテイン。  
運動しているあなたにプロテイン。  
小腹がすいたらプロテイン。  
みんなの味方プロテイン。

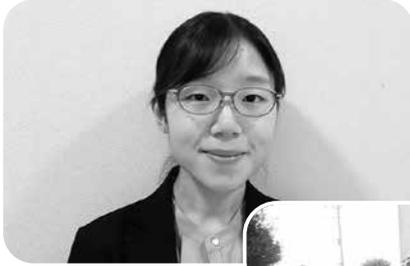
**Q.先輩の川味さんから見た足助さんってどんな人？**

細すぎて時々見失います。  
業務に支障が出るので、もう少し太って下さい。宜しくお願い致します。





# SNBファミリー



**大島 眸**(おおしまひとみ)  
(プロパティマネジメント本部・2022年入社)

**Q.仕事内容は？**  
商業施設の管理運営を行っています。  
お客さまが快適に過ごせるよう、施設の安全と清潔さを保ちつつ、テナントさまと協力し、活気ある施設づくりをしています。

**Q.仕事をする上でのこだわりは？**  
ステークホルダーのみなさまの視線を大切にし、丁寧に対応することを心がけています。  
また、大きな施設で働く上でさわやか社員さん・警備士の方との協力も大切にしています。

▶  
巡回、検針等で施設に異常が無いか確認



**Q.マイブームについて語って！**

最近のマイブームは山登りです。今年の夏は富士山にも挑戦し、雄大な景色を楽しみました。  
自然の中でリフレッシュできる時間が大好きです。



**Q.上司の中曽根さんから見た大島さんってどんな人？**

こちらが後でやろうと思っていた事が既にしてある。こちらが必要と思った資料が何も言わずに出てくる…本当に成長が著しく驚かされます。何に対しても向上心が強く、自分なりに噛み砕き吸収しカスタマイズする姿は頼もしくもあります。これに経験と柔軟性を加えていただき、もっともっと輝いてください。SNBでの新たな可能性を感じております。

体調には気を付けて、これからも共に頑張りましょう！



▶  
入社当時  
21歳

**吉田 純**(よしだじゅん)  
(DX推進部・2007年入社)

**Q.仕事内容は？**  
昼夜問わず毎日働くお掃除ロボットを監視。  
不具合ロボットを遠隔操作にて復旧しております。トラブル時には現場に駆け付け、さわやか社員の方々とコミュニケーションを取りながら改善に努めています。

**Q.仕事をする上でのこだわりは？**  
さわやか社員として8年、定期清掃班で8年培った経験を活かし、お客様や現場の方々のお役に立つサービスを提供したい。

▲現在 38歳

▶  
中型清掃ロボットを改良中！



**Q.趣味orプライベートorマイブームについて語って！**

自転車(BMX)、楽器(特にベース)は20年以上続けており、ドライブやカメラに音楽と、暇な時間が無いほど多趣味。特にコーヒーは好物で 毎朝ハンドドリップして仕事に持って行っています。地ビールやワインも大好きですが、去年末より禁酒しています。子育てが落ち着いたらまた飲みたい！



**Q.同僚の高橋圭佑さんから見た吉田さんってどんな人？**

何事にも意欲的に取り組んでくださり、前向きで向上心のある人だと感じています。非常に明るく、DX推進部のムードメーカーとしても大活躍中です！これからも一緒にロボットを盛り上げ、頑張っていきましょう！



# 憩いのコーナー さわやか広場



## ■ 角上魚類ホールディングス様 ご来社

2024年10月3日(木)



松田常務様、本田物件本部長様、大津経営企画本部長様と共に次世代の経営革新に挑戦してまいります!!

## ■ 岩手県ビル管理事業協同組合青年部様 ベンチマーク ご来社

2024年10月8日(火)



岩手県の若々しいビルメンテナンスの同志11名の皆様と生涯青春!! 共に切磋琢磨しましょう!!

## ■ 四国経営品質協議会様 講演

2024年9月24日(火)



西精工の西泰宏社長を始め、多くの同志にご参加頂き、講演と対話の時間で大いに盛り上がりました!!

## ■ 日本原燃様ベンチマーク ご来社

2024年11月27日(水)



日本の核燃料サイクルを支える日本原燃様の15名の皆様とすばらしい交流と学びの場になりました!!

## ■ 新日本グループ 2025年卒内定式

2024年10月1日(火)



若々しい個性豊かな2025年卒7名の新卒内定式を執り行いました。新日本グループの未来を共に切り拓こう!!

発行日 2024年12月10日  
発行所 新日本ビルサービス株式会社  
〒337-0051 埼玉県さいたま市見沼区東大宮4-22-11  
電話 048-667-3900 FAX 048-667-3663  
ホームページアドレス <https://www.snb.co.jp/>  
発行人 関根一成  
編集者 SNB社内報委員会  
印刷所 ㈱秀飯舎 〒331-0058 埼玉県さいたま市西区飯田70番地

### 編集後記

今年も女性8名、男性4名の技能実習生が入社いたしました。原稿も見ずにひとりひとりが約3分ほどのスピーチをする姿は毎回感心いたします。また、どの実習生の方も日本に来て驚いたことの一つに高齢者が元気で働いたり、1人で出歩いていることを挙げていることに、日本ではよく見る光景が、外国の方にとっては珍しく見えるのですから、お国柄の違いを感じます。これから始まる日本での生活、元気で過ごしていただければと思います。(E.O.)